

給与支払報告に係る給与所得者異動届出書
特別徴収

第十八号様式（用紙日本産業規格A4）（第十条関係）

															年 度		1. 現年度 2. 新年度 3. 両年度								
市町村長殿 令和 年 月 日提出										（ 特別徴収 給与支払者 ）		所 在 地 〒					特別徴収義務者 指 定 番 号								
																	宛 名 番 号								
										フリガナ					氏名又は名称					担連 当 絡 者 先		所 属			
										個人番号 又は法人番号												電話		内線（ ）	
給 与 所 得 者	フリガナ							(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額 (ア)－(イ)	異 動 日 年 月 日	異 動 の 事 由	異 動 後 の 未 徴 収 税 額 の 徴 収 方 法												
	氏 名																								
	生年月日		年 月 日																						
	個人番号							(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額 (ア)－(イ)	異 動 日 年 月 日	異 動 の 事 由	異 動 後 の 未 徴 収 税 額 の 徴 収 方 法												
	受給者番号																								
	1月1日 現在の住所																								
異動後の 住 所							(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額 (ア)－(イ)	異 動 日 年 月 日	異 動 の 事 由	異 動 後 の 未 徴 収 税 額 の 徴 収 方 法													
受給者番号																									
1月1日 現在の住所																									
異動後の 住 所							(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額 (ア)－(イ)	異 動 日 年 月 日	異 動 の 事 由	異 動 後 の 未 徴 収 税 額 の 徴 収 方 法													
受給者番号																									
1月1日 現在の住所																									

1. 特別徴収継続の場合																																		
新 しい 勤 務 先 （ 特 別 徴 収 義 務 者 ）	特別徴収義務者 指 定 番 号		(新規)					法 人 番 号					新しい勤務先へは、月割額_____円を																					
	所 在 地		〒					担 当 者 連 絡 先					所 属					_____月分（翌月10日納入期限分）から																
	フリガナ							氏 名					_____					徴収し、納入するよう連絡済みです。																
	氏名又は名称							電 話					_____					受 給 者 番 号					_____											
															納入書の要否 (新規の場合のみ記載)					_____					右から 番号を 記入					1. 必要 2. 不要				

2. 一括徴収の場合																									
理 由	☐ 1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出があったため ☐ 2. 異動が令和 年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため										徴収予定月日					徴収予定額 (上記(ウ)と同額)					左記の一括徴収した税額は、 ☐ 月分（翌月10日納入期限分）で 納入します。				
											月 日					円									

3. 普通徴収の場合																				
理 由	☐ 1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため ☐ 2. 令和 年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため ☐ 3. 死亡による退職であるため										※市町村記入欄									